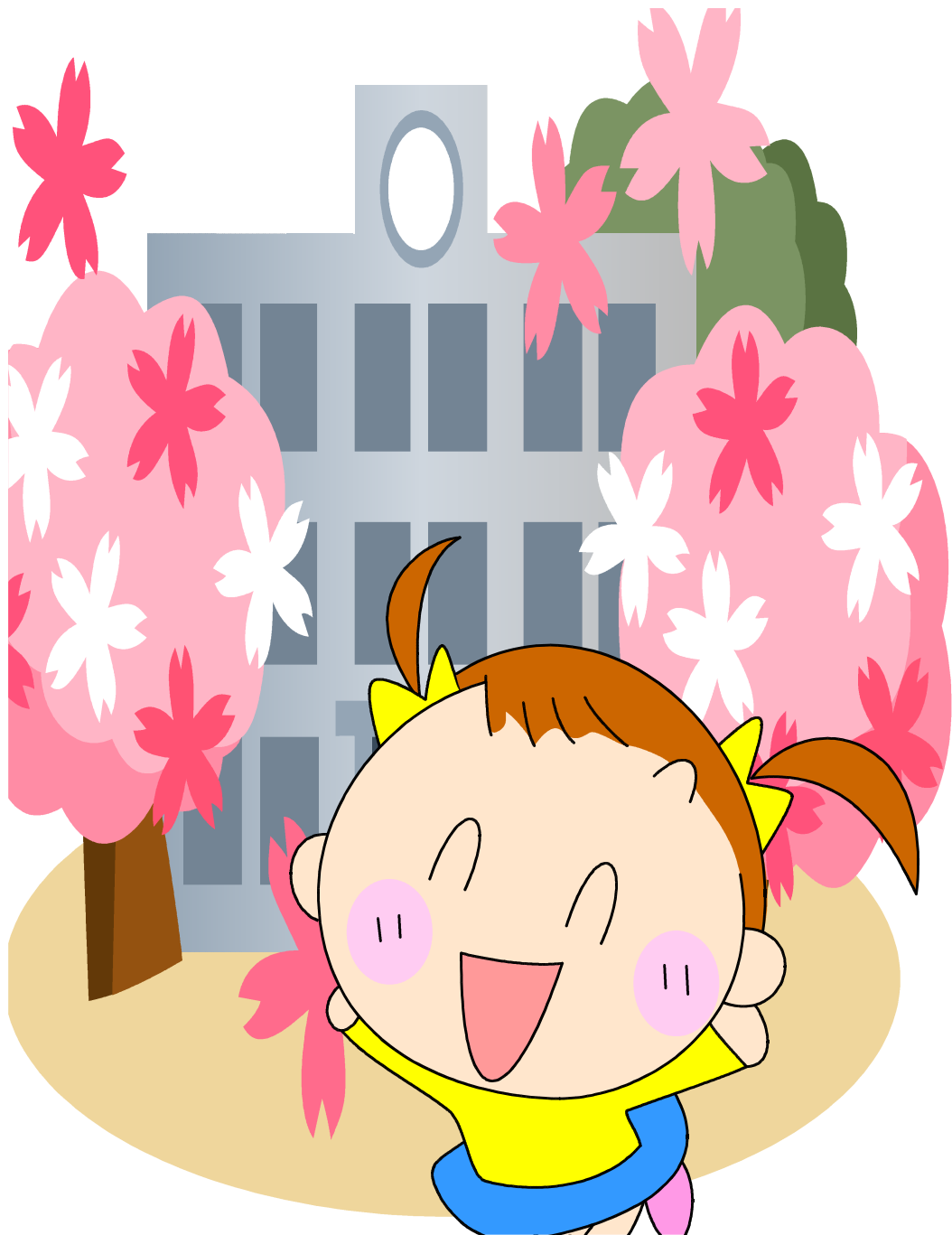




おくの12ぎょうせいく



なっちゃんは、おくののし
ょうがくせい。



あるなつのひのこと。おかあさんとさんぽしていると
おくのしょうがい がくしゅせんた一のぐらんどから おおきなかんせいがきこえてきた。

よくみるとおさかちくのソフトボールたいかいのけっしょうせんだった。

さいしゅうかい まけているチームのこうげき。ランナー1・2るい。ワンナウト。そのときだった。

「カーン」

うった！





つよいボールが、セカンドをおそった。そこをまもっていたのは、しょうがくせい。だれもが、「ヒットだ・・・」

と おもったら

「バシッ」

みごと キャッチ。とったボールを1るいに……。1るいランナーがとびだしていたのだ。みごとゲッツー。しあいしゅうりょうとなった。

おどろいたみんなは、この
しょうがくせいに
「すばらしーい」
「すごい！」
と はくしゅ かっさい！



それをみたおかあさんのめ
に なみだが・・・。



「おかあさん。どこのちくの
ソフトボールたいかいなの？」

「おさかちくのだよ。80ね
んいじょうつついているらしいよ」

「すごい！！」



「ほかのちくでもやっているの？」

「わからないわ。おじいちゃんにきいてみて」



ソフトボールは、おさかち
くだけかな。でも、いのおか
ちくには、100ねんもつづ
いたすもうたいかいが、あつ
たそうだよ」

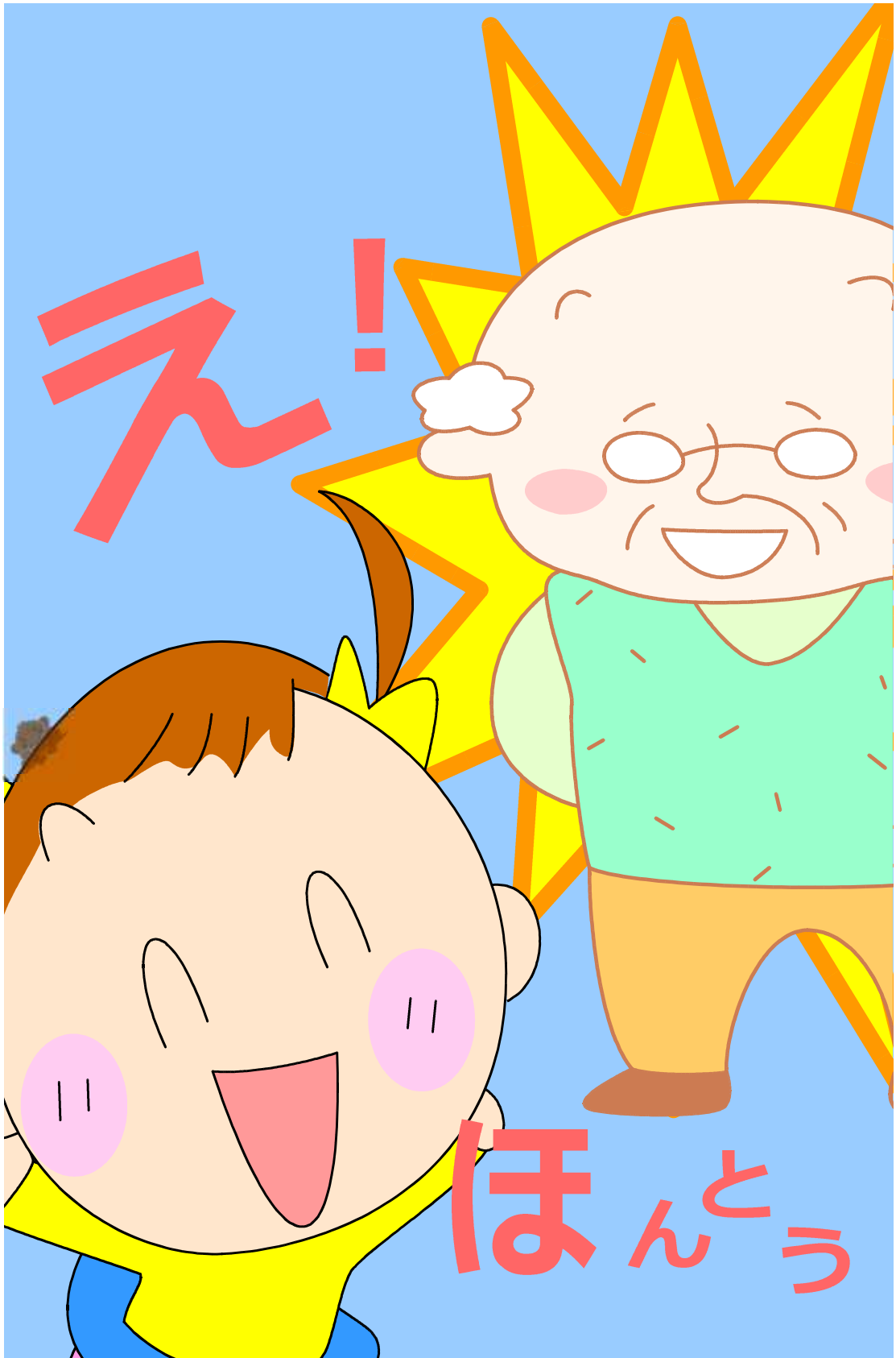
なっちゃん、**びっくり!**

でも、ふと ぎもんにおも
った。

「おくのには、いくつのちく
(ぎょうせいく) が、あるの？」

おじいちゃんに きいてみ
た。すると、

「**1 2 ちく**あるらしいよ。
くわしいことは、あきおさん
にきいてみるか？」

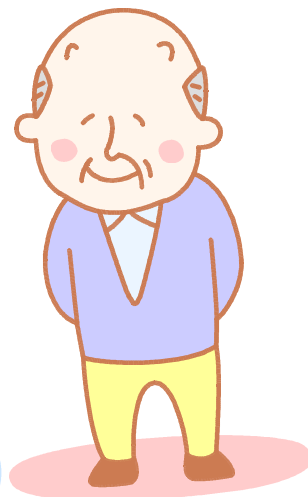
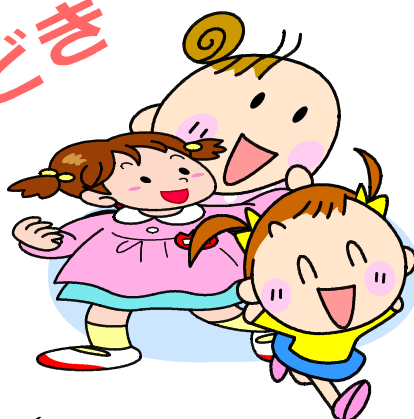


あれあれ、これは、おもしろそうと、なぜなぜくんが、もりからあそびにきたよ。どこかな？



やくそくのひ、おともだち3にんと、あきおさんにあつて、はなしをきくことができた。

わくわく
どきどき



あきおさんは、くわしくおしえてくれた。

「おくのには、1 2 ちくあるんだよ。はじめに、ソフトボールたいかいをやっていたおさかちくからはなそうね」

①おさかちく (小坂)

(ひょうしちず53ばん)



おさかちくは、むかしおさ
かむらといって1602ねん
のけんちちょう(検地帳)に
ひ た ち の く に し だ の し ょ う お さ か む ら お な わ う ち
「常陸国信太庄小坂村御縄打水帳」(み ず ち ょ う)(斉藤家文書)にかいてある
ので、せんごくじだい(戦国時代)
からあったむらなんだ。

えどじだいのげんろくごう
ちょう(元禄郷帳)では、こくだ
か(石高)やく515こく(1こくは、
おとながひとりが、いちねんかんにたべるこめのりよ
う)とあった。

もちろん、ことしも、ソフ
トボールたいかいが、おこな
われたよ。

そのほか、このちくには、

- ・ おさかじょう (小坂城)



- ・ かまくらかいどう (鎌倉街道)

このみちが、おさかをとおって、いしおかまでつづいているんだ。

- ・ くまのじんしや (熊野神社)

- ・ じがんいん (慈眼院) が、あるんだ。

びっくり!

②むかいはらちく (向原)

(ちず55ばん)

むかいはらちくは、しょう
わ32ねんにあみまちからう
しくしに、へんにゆう (編入)、
したちくなんだ。

でもね。じゅうしょは、む
かいはらではなく、ふくだな
んだよ。

なっちゃん、

びっくり!



ちくめいとじゅうしょがち
がうんだ。

③おさかだんち（小坂団地）

（ちず54ばん）

しょうわ45ねんにしんこうじゅうたくだんち（新興住宅団地）として、たくさんのひとが、はいつてきたんだ。

そのため、しょうわ57ねんどのおくのしょうがっこうは、1がくねん3くらすとしえんがつきゅうをあわせて19くらすのだいきぼがっこうだったんだ。

びっくり！



そんなにたくさんのこどもが、いたんだ。

④しょうじきちく（正直）

（ちず62ばん）

このちめいは、せんごくこうき（戦国後期）のおかみし（岡見氏）のちぎょうかきあげ（知行書上）^{しょうじき}のなかに「正直」とでてくる。

こくだか（石高）は、えどじだいのげんろくごうちょう（元禄郷帳）では、やく171こくあった。

かまくらごんごろうゆかりのちでもある。ここにはごんごろうと たたかったとりうみやさぶろうのはかが、あったんだ。



びっくり!

⑤しまだちく（島田）

（ちず61ばん）

このちめいは、せんごくこうき（戦国後期）のおかみし（岡見氏）のちぎょうかきあげ（知行書上）のなかに「**しまだ**島田」とでてくる。

おのがわとおつとがわにはさまれしまのようにつきだしているから、このちめいがついたらしい。

びっくり!

こくだか（石高）えどじだいのげんろくごうちょう（元禄郷帳）では、やく420こくあつたとでてくる。

また

かまくらごんごろうゆかり
 のち（あかさかで、おおぜいのてきをあいてにた
 たかった）として
 もゆうめいな
 ところだ。——ここだ



こみんかかふえや
 ながぬまりんごえん
 もここにあるんだ。



びっくり!

さらに、おくのの森^{もり}「山ゆ^{やま}りの里^{さと}」もあるんだ。



⑥くのちく（久野村）（ちず59ばん）

くのむらのまえのなまえは
くのごう。

むかし、1414ねん、う え上
すぎ かんとう かんれい杉関東管領よりえん がく じ しょうぞく いん円覚寺正統院
にきしん（寄進）され、はじめ
てくのごうく の ごう（久野郷）のなまえが
でてきた。そのご、江戸崎城
しゅ と き し主土岐氏のいちぞくがくのじ
ょうく の じょう（久野城）のとのさまとなつ
た。くのじょうは、みなみに
おつとがわ、ひが
し・きた・にしに、
やつだ（たにまのたんぼ：ど
ろぶかい）が、せまるま
もりにつよいしろ
だった。



1 5 7 4ねんのこと。さた
けし（佐竹氏）のぶしょうえどさ
きけんもつ（江戸崎監物）のてぜい
やく500にんが、くのじょ
うをおそった。まもるじょう
しゅのぐちしきぶ（野口式部）の
てぜいやく100にん。ふん
せんしたが、ごぼうばたけで
なくなった。

このことがあって、いまでも
このちくでは、ごぼうをつ
くらないそうだ。

びっくり!



くのむらは、げんろくごうちょう（元禄郷帳）では、こくだか（石高）やく828こく。うしくむらにつぐ、おおきなむらだった。

えどじだいのおくのは、せきやどはん（関宿藩）のりょうちだったんだ。このくにだいかんしょがあったんだ。いまもそのたてもののがのこっているんだ。



ここだ
びっくり!

そして、1700ねんころ
に**おおわだむら**が、**くのむら**
からどくりつしんぺんひたちこくし
(新編常陸国誌)。

くのには、ゆうめいな**かん**
のんじ (観
音寺) があ
るんだ。
あじさい
でらとも
いわれているんだよ。



それだけじゃないんだ。あ
きには、いちょうが、とても
きれいなんだ。

いま**くのちょう**は、めんせき(面積)もひろく、
つぼ(坪) どうしもはなれているので、**くのく**、
おおわだく、**ちゅうおうく**のいちぶの3つにわか
れている。

⑦おおわだちく（大和田村）

（ちず58ばん）

このちくは、1700ねん
ごろ、くのむらからどくりつ

しんぺんひたちこくし
（新編常陸国誌）。こくだか（石高）は

げんろくごうちょう（元禄郷帳）

では、やく63ごくであった。

いまは、このちくに22けんあるんだよ。

かまくらごんごろうゆかり
のちでもある。

でもね。じゅうしよは、お
おわだではなく、くのちょう
なんだよ。

びっくり！

⑧かつらちく (桂村)

(ちず64ばん)

このちくのこくだか^(石高)は、
げんろくごうちょう^(元禄郷帳)
に、やく487こくあったと
でてくる。

かまくらごんごろうゆかり
のちとしてもゆうめいなところだ。
ごんごろうが、みなもとのよしとも^(源義朝)にしたが
って、ごさんねんのえき^(後3年の役)をしずめ、かまくらに
かえるとちゅう、てきとそうぐう。
めをいられかつらがわにてんらく、なくなった。かな
しんだむらびとが、おはかをたててまいそうしたんだ。

いまでも **お**
はかが、**か**
つらがわの
ほとりにの
こっている
よ。



ここだ。

だから、いまでも **かつらが**
わには、**かためのさかな**が
いるといういいつたえが、のこ
っているんだ。

また、**せんごくじだい**には、
おしろもあったんだ。 **かつら**
じょうだ。

びっくり!

どんな おしろだったのかな？

⑨いのおかちく (井ノ岡村)

(ちず63ばん)

このちくは、**げんろくごう**
ちょう (元禄郷帳) にこくだか (石高)
やく530こくだったとでて
くる。

むかし、**いいおかごう** (飯岡
郷) とよばれ ^し1 ^だ3 ^{しょう}3 ^{いい}1 ^{おか}ねんのし
りょうに「**信太庄飯岡郷**」と
あり かまくらまつき (鎌倉末期)
には あったんだ。

いまの**いのおか** (井ノ岡) のな
まえは、**みず**のふべんな**たか**
だいに**いど**をつくったところ
からつけられたそうだ。

びっく^り!

また、やく100ねんつづ
いたおすもう（せきそんずもう 石尊相撲）もここ
で、おこなわれていたんだ。
プロのおすもうさんでもでたら
しいよ。

びっくり!

このちく
には、いな
りづかこふ
んぐんもあ
るんだ。



ここだ。

いのおかじんじや 井ノ岡神社と じょうみょうじ 浄妙寺もある
んだよ。

⑩おくばらちく（奥原村）

（ちず56ばん）

このちくめいは、1603
ねんけんちちよう（検地帳）に
ひたちのくに え ど さきりようない ない おくはらむら
「常陸国江戸崎領内奥原村
お なわうちみずちよう
御縄打水帳」ととうじょう。

とくに、うばがみいせきが、
ゆうめい。156けんのたて
あなしきじゅうきよあとが、
みつかった。そのほか「つぼ」
「かいゆうほうじゅけん」（つづ
り）もみつかったんだ。

「牛久郷土かるた」より



こふんじだいのつぼ

びっくり！

でも、いまは、うめたてられてみられない。ざんねん！

さいきんおどろいたのが、
つくば みなみ おくばらこう
ぎょうだんちのさくらなみき
だ。きれいなさくらが、やく
2キロにわたってつづいてい
るんだ。とても、きれいだよ。

また、がんめいじ(願名寺)は、
うしくではめずらしいじしゅ
う(時宗) じいん。ここは、し
ょうぼうぐみ・せいねんかい
などのしゅうかいじょにもな
っていた。おくばらがくしや
(奥原学舎) もあったところだ

びっくり！

⑪ほうとくちく（報徳）

（ちず60ばん）

しょうわにはいって、**かつ**
らからどくりつ。でもね。じ
ゆうしよは、**ほうとく**ではな
く、**かつら**なんだよ。

さいきん**つく**
ば **みなみ** **こう**
ぎょうだんちが



つくられ、そのいっかくにし
しみづかこふん（ぜんちょう32mのぜ
んほうこうえんふん）があるんだ。**う**
しくしで2ばんめにおおき
い**こふん**だ。しかも**ぜんほうこ**

この**ちく**にすむひ
とのたいはんが、**な**
かやまというせい
だ？ **報徳**だから、
二宮尊徳さんとかん
けいがあるのかな？

うえんふん。（ちょうて
いからみとめられたしどうしゃだけ
が、つくるのをみとめられた**こふん**）

びっくり！

⑫ちゅうおうちく（中央）

（ちず57ばん）

しょうわにはいって、しま
だ・くの・しょうじきのいち
ぶがむすびついて、どくりつ。

やまいちみそ・
せぶんいれぶんな
どのおみせがある
よ。



かまくらかいどうも とお
っているよ。

でもね。じゅうしょは、ち
ゅうおうではなく、もとのし

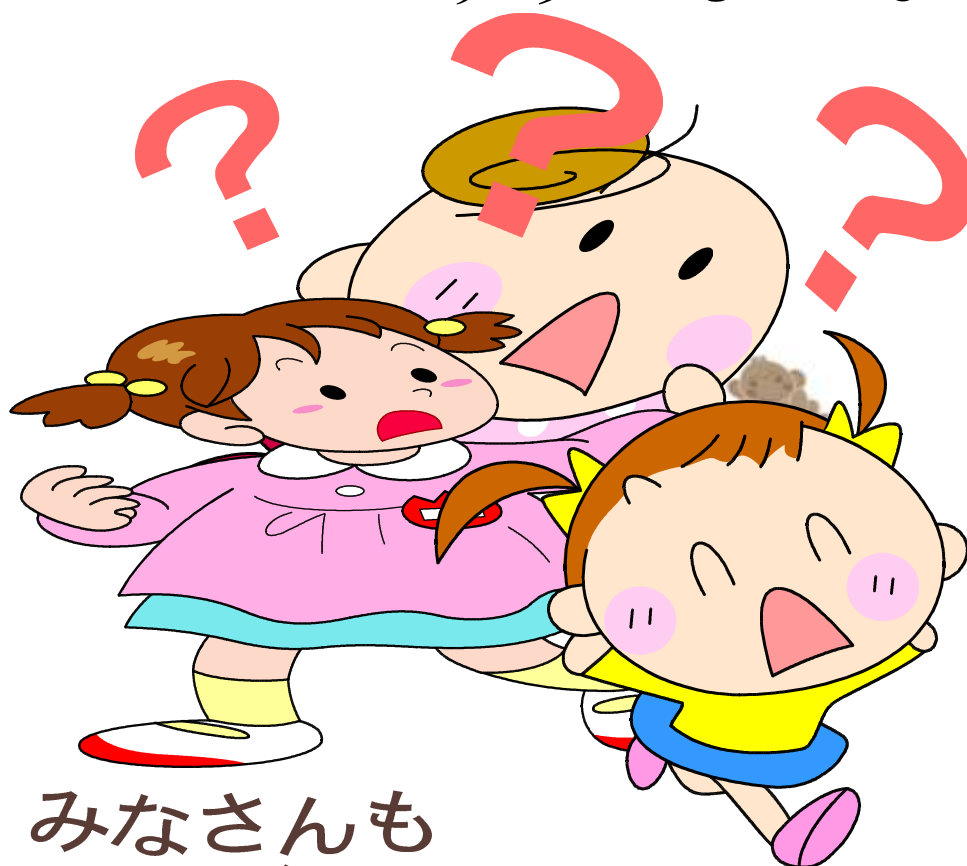
このちくには、
「むかしむらやくばがあったり、
がっこうがあったりしたのでち
ゅうおうというちめいになっ
た」というはなしもあるんだ。

まだ・くの・し
ょうじきのちめ
いなんだよ。

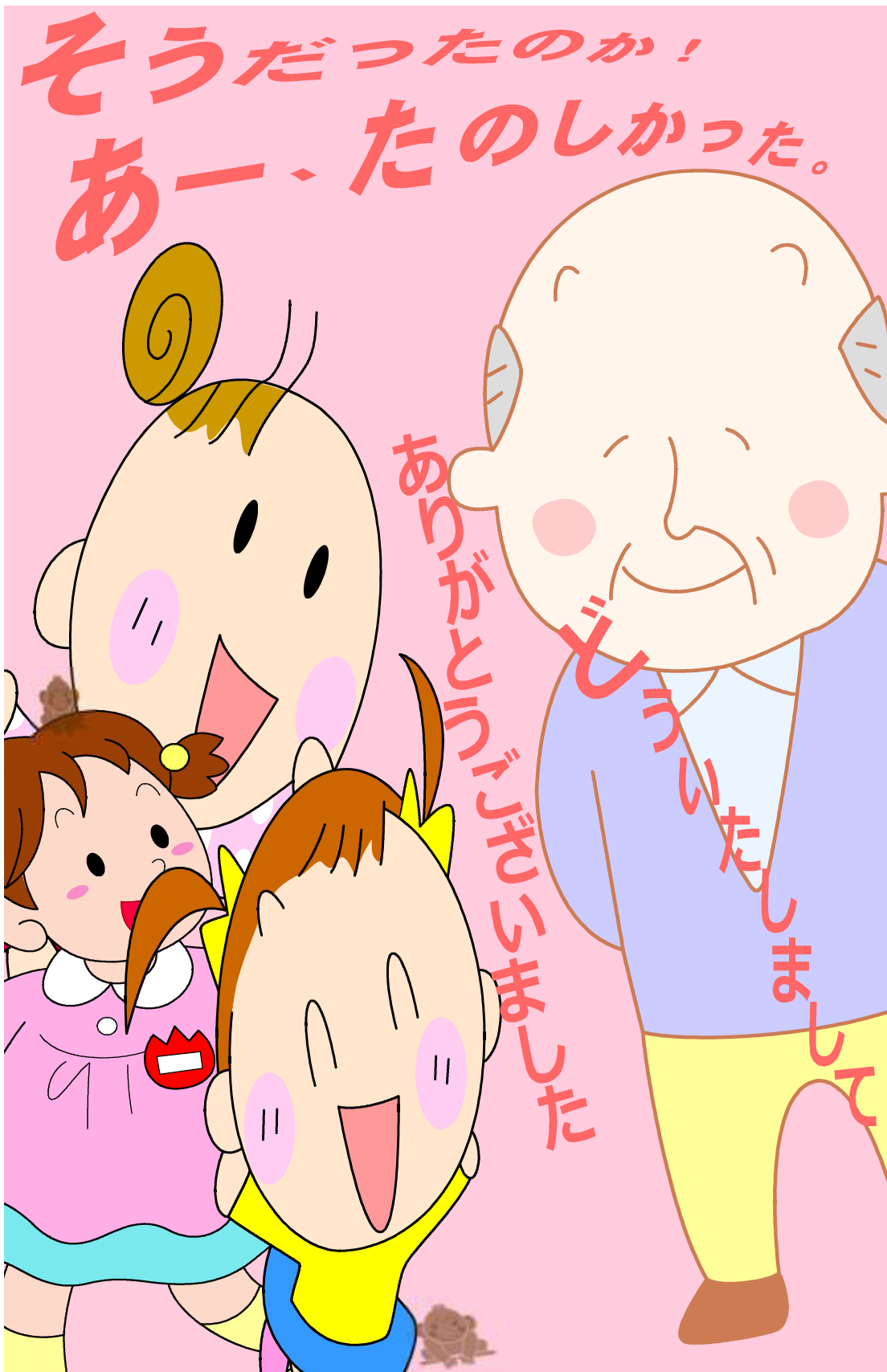
びっくり！

ここで、くいず

- おくのしょうがい
がくしゅうせんたーは、
どこのじゅうしょかな？
- おくのぎむきょういく
がっこうは、
どこのじゅうしょかな？



みなさんも
かんがえてみてね？



なっちゃん、いそいで
かえって、おじいちゃん
に おしえてあげたよ。



「よーく、しらべたね」

えらい えらい

と めになみだをうかべ
て、よろこんでくれた。

なっちゃん、おもわず
にっこり。

こうして、さんにんは、
1 2 ぎょうせいくのなり
たちが、よーくわかった。
そこにおくのたからも
のが、いっぱいいつまっ
ていることも、よーくわ
かった。

さて、こんどは、なに
をしらべようかな？

あれあれ？「すごーく、たのしかった」となぜなぜ
くん。つぎのひみつをもとめてスキップしながらかえ
っていった。

またね

(参考資料 牛久市史民俗)